



玉川村立玉川中学校だより

玉中魂



第 6 号 令和 5 年 8 月 3 1 日発行 玉川村立玉川中学校 発行者 校長 板橋 敬史

☆ 2 学期始まる

35 日間の夏休みが終わり、先週から第 2 学期が始まりました。

2 学期は、登校日数が多い分、様々な学校行事が予定されております。特に学校祭「山桜祭」は、子どもたちがとても楽しみにしている行事です。日々の学習はもとより、様々な行事等を通して、子どもたちがまた一步成長できるように、教職員一同、力を合わせて子どもたちの指導にあたっています。2 学期もご協力をよろしくお願いします。

☆ 充実した 2 学期に

8 月 25 日（金）に、第 2 学期の始業式が行われ、全員が思いを新たに 2 学期のスタートを切りました。校長からは、「学年に応じた目標を決め、その達成に必要な具体的な取り組みを考え、やり続けてほしい。」という話をしました。各学年の代表の生徒からは「全員で高め合いながら生活していきたい。」や「一つ一つの行事を大切にしながら取り組んでいきたい。」「学習も部活動も精一杯頑張りたい。」という決意が発表されました。

すべての生徒にとって充実した 2 学期になることを願っています。



☆ 第 2 回奉仕作業お世話になりました。

8 月 27 日（日）に行われた第 2 回奉仕作業におきましては、たくさんの保護者の皆様にご協力をいただきまして本当にありがとうございました。1 回目同様、校舎周りが非常にきれいに整備されました。

感謝の気持ちを持ちながら、学習や部活動に取り組ませていきます。



☆夏休み中の活躍

7月22日（土）～23日（日）に、中体連の県大会が開催されました。本校からは、卓球競技でダブルス2ペアとソフトボール部が参加し、熱戦を繰り広げました。

卓球競技は、喜多方市の押切川公園体育館を会場に大会が行われました。男子ダブルスの試合に出場した3年生の須藤鉄平くん・小林優斗くんペア、吉田征広くん・石井永愛くんペアは、どちらも1回戦を突破し、**2回戦進出**を果たしました。2回戦では惜しくも敗れたものの、精一杯のプレーを見せてくれました。

ソフトボール競技は、喜多方市の押切川公園スポーツ広場で試合が行われました。1回戦で対戦した福島県チャンピオンの安達中学校（県北地区1位）は強豪で、勝利することはできませんでしたが、最後まで声を出し続け、あきらめない姿を見せてくれました。

関係生徒の保護者のみなさんをはじめ、協力、支援をしてくださったすべてのみなさん、応援ありがとうございました。



特設合唱部は、8月23日（水）に矢吹町文化センターで開催された石川地区音楽祭に参加しました。1学期後半から本格的に練習を始め、夏休み中も練習を続けました。当日は、課題曲「Chessboard」と自由曲「リフレイン」の2曲を見事に歌い上げ、**銀賞**を獲得しました。少ない部員数ながら、全員が心を込めて歌う姿が印象的でした。



☆SNS の使い方は、大人の姿で

第5号でもお知らせしましたが、1学期に実施した調査の結果、多くの生徒がスマホやタブレットなどの端末を持ち、毎日のように使用していることがわかりました。

スマホやタブレットには、便利な機能がたくさんあり、学習やコミュニケーションにも役立ちます。これからも子どもたちがトラブルに巻き込まれないように、**大人の姿でルールやマナーを教えていきましょう。**